

事務事業 No./名称	■サービス部門 健福-08 社会を明るくする運動事業 □支援部門						
主管課	生活福祉課	関連課					
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	社会を明るくする運動が推進されるよう支援していく。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人			
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
運営資源状況	決算値(千円)	194	209	278			
	(国・県)	0	0	0			
	(負担金等)	0	0	0			
	(一般財源)	194	209	278			
	人員配置数	0.5人	0.5人	0.5人			
	人件費(千円)	3,878	4,117	4,409			
	協働のパートナー	保護司会					
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	4,072	4,326	4,687			
	市民1人当りの経費(円)	23	24	26			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県 内外自治体や民間 団体との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
		目標値					
		実績値					
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面) (千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
社会を明るくする運動事業	194	社会福祉運営事業の一部	185	今後の方向性	B	理由・手法	社会福祉運営事業へ統合(H26年度から)
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	運動そのものへの関心を一部の人のものだけにせず、広く一般の人にも活動に関心を持ってもらえるようにすること。										
課題解決のための取組	保護司会と連携した街頭啓発活動には市長も参加し、一般市民の関心を向上させることに努めた。					取組の結果	□解決 ■未解決				
未解決の課題	社会を明るくする運動が一部の人のみだけでなく、広く一般の人達に関心を高めることが課題である。										
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	ポスターコンテストを行っていく際には、市内の各中学校を回ってポスター募集の広報活動を行っていく。「講演と映画のつどい」のイベントは一般の人達が参加しやすいような講演の内容にするなど、保護司会と協議しながら進めていく。					➡		A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		B	
※□事業完了											

評価者名

生活福祉課長

曾根 健治

